



稲穂のさとし

あたりまえのことがあたりまえにできる学校

吉見町立吉見中学校
学校だより 第4号
令和5年6月22日

第66回体育祭 団結できたので大成功！！

これ以上ない最高の日和となった5月26日(金)、吉見中学校最大の行事ともいえる体育祭が成功裏に終わりました。

この日の体育祭は、実に4年ぶりに来賓の方をお招きしての実施です。毎年、吉見中学校の体育祭は、伝統的に盛り上がり、地域の方も大変楽しみにしています。そんな本校の体育祭を、広く多くの方に参観していただき、吉見中学校の教育の一端を御覧いただけたことは、このうえない喜びです。

体育祭は、勝負事ですから勝ち負けがあります。その「勝ち」にこだわり、どの団も作戦を練りに練り、練習を重ねてきたことでしょう。でも、優勝できるのは一つの団だけです。

今回の体育祭は、赤団の優勝でした。誠におめでとうございます。僅差で優勝を逃した、青団と黄団は、悔しさも滲み出ています。でも、悔しさより「充実感や満足感」のほうが大きかったはずです。この体育祭にかけるみなさんの思いと情熱こそが、心地よさにもつながっています。

すなわち、体育祭に優勝した赤団だけでなく、青団も黄団も全力で本気で取り組めたこと自体が、なよりの成果です。そういう意味では、すべての団が優勝と言っても過言ではありません。

みなさんが、この体育祭を通じて、物事に一生懸命に取り組むおもしろさが分かってくれたのなら、これ以上の喜びと成果はありません。

体育祭のような行事は、結果ではなくその取り組む過程がとても大切です。行事は、クラスや学校のすべてのみんなが団結するために存在します。だから、取り組む過程がとても大切なのです。

したがって、そういう観点で考えると、この体育祭は吉見中学校として大成功であり、それぞれの団やクラスが優勝以上のものを手に入れたといえます。

体育祭を終え1ヶ月が過ぎようとしています。体育祭の終わりは、ギアが一段上がったみなさんの新たな学校生活の始まりであることを意味します。体育祭で多くの学びと経験をしました。まさにみなさんは、レベルが1つ上がったわけです。体育祭は終わりましたが、吉見中での学校生活はまだ続きます。体育祭での学びと経験、そしてその頑張りを、毎日の学校生活に生かしていくことこそが大切です。吉見中生の今後に大きく期待しています。



いよいよ定期テスト！！

6月29日(木)・30日(金)が、第1回定期テストとなります。計画的に、テストに向けての学習が進められているでしょうか。計画も立てずに、ただ「思いついた教科」を「思いついた内容」で学習するのは、「身」につきませんし、時間を無駄に使うことにもなります。計画的な学習が大切なのは、毎日の授業で耳にしてきたことでしょう。

いずれにしろ、初めての定期テストとなる1年生はもとより、どの学年の生徒も、自分の力を出しきることを考えて頑張りましょう。最後まであきらめずに問題に取り組むことが大切です。

出来る問題、分かる問題は、確実に解くことが重要です。出来るのに、分かるのに間違ったら、こんなにももったいないことはありません。逆に、いつまで考えても分からない問題で悩み続けるより、やはり分かる問題を確実に解く(確実に点数に結びつけていく)ことこそが大切です。

テストを受けるにもコツが必要です。そのコツの1つが見直しです。早く問題が解き終わり時間が余ったとしても、何度も見直しをしましょう。出来たつもりの問題が間違っているなんていうことは、とてもよくあることです。そして、テスト終了のチャイムが鳴る1秒前まで、全精力をテストに注ぐことも良い点数に結びつくコツです。



吉見中向上の鍵は生徒会

6月2日(金)に、生徒総会が行われました。

生徒総会に向けて生徒会本部役員を中心に、数週間も前から議案書を作って印刷するなどの準備が進められてきました。その成果が存分に発揮され、生徒総会は成功裏のうちに終わりました。

さて、単に「生徒会」と言うときは、「生徒会本部役員」を指すことが多いようです。しかし、本来「生徒会」とは、生徒自身の手によって規則正しい学校生活を送り、学校生活の向上・発展を図ることを目的とする組織のことです。ですから、吉見中学校の生徒全員が生徒会の会員です。

生徒会本部役員は、学校生活の改善・向上、いろいろな生徒活動の連絡調整、学校行事や生徒会行事の企画や運営をしています。

その生徒会本部役員が先頭に立って、生徒全体で学校のあり方について話し合う場が生徒総会です。生徒総会とは、みんなで住みやすい学校にするために各委員会の提案を話し合っただけで決まったり、生徒自らが1年間の方針や課題を話し合いによって決めたりする会です。そして、決定したことをみんなで守ることを確認することで、自治能力の向上を図ることを目標としています。

その生徒総会の中では、「自分たちの手で、吉見中学校をより良くするためには」という視点で、たくさんの意見がでました。あとはその考えを実行に移すだけです。お互いが協力して、お互いが思い合っ、埼玉県一、日本一の吉見中学校をつくっていききたいものです。そのためなら先生たちも協力を惜しみません。



7月 行事予定

1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	学力向上の日
7	金	5時間授業 午後の部活休止
8	土	
9	日	
10	月	
11	火	生徒朝会 進路説明会(3年)13:45~
12	水	美化週間 ~7/19(水) 林間説明会(1年)14:30~
13	木	専門委員会
14	金	5時間授業
15	土	PTA資源回収 学総県大会開始
16	日	PTA資源回収(予備日)
17	月	海の日
18	火	5時間授業
19	水	45分日課・4時間授業 学年集会・給食最終日 午後の部活休止
20	木	1学期終業式・3時間授業
21	金	夏季休業日 ~8/31(木) 全校三者面談 ~7/31(月)
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

※現時点での予定です。学校運営上、断りなく予定を変更することがあります。御承知おきください。

比企に吉見中あり (吉見中生の活躍)

学校総合体育大会比企地区予選会 ※太字は県大会出場

- 野球 **優勝**(決勝戦 対東松山東中 ○11-6)
- サッカー 惜敗(2回戦 対東松山南中 ×2-5)
- バスケ男子 惜敗(2回戦 対滑川中 ×47-66)
- バスケ女子
準優勝(決勝戦 対東松山南中 ×45-77)
- バドミントン女子
団体戦準優勝(2位決定戦 対東松山北中 ○3-0)
ダブルスベスト8 金久保瑠菜・清水一歌
〃 ベスト8 鈴木由依奈・和気美海
〃 ベスト8 小柳桃華・小林樹奈
シングルスベスト16 栗原歌音
〃 ベスト16 清水一歌
- バドミントン男子(ブリッツJBC)
ダブルス3位 峯田快音

- バレー女子 決勝リーグ惜敗
(1回戦 対川島西中 ×0-2)
- 剣道男子 団体戦惜敗(1回戦 対松山中 ×1-3)
個人3回戦惜敗 阿部真幸
- 卓球男子 団体戦決勝リーグ惜敗
- 卓球女子 団体戦リーグ惜敗
- ソフトテニス男子 **団体戦優勝**
(決勝リーグ 対松山中・滑川中 ○2勝1敗)
個人2位 小川羽紀・森終哉
個人5位 八木橋史翔・小熊一樹
- ソフトテニス女子
団体戦惜敗(1回戦 対松山中 ×0-3)
個人3回戦惜敗 梅澤音夢・千井野理凜
個人3回戦惜敗 福田優芽・小野芽衣

第69回全日本中学校通信陸上競技埼玉県大会

- 中学男子400m 予選惜敗 野村 快晴
- 中学男子4×100mR 予選惜敗 秋山 欣寿・野村 快晴・久保田 莉央・松本 洸希